

令和7年3月4日

理事、監事の皆様

一般社団法人播磨自然高原クラブ  
代表理事 岡庭 晋司

### 大規模断水事故について（照会）

この度、2/19 発生の火災消火活動が原因と思われる、これまでに経験ない大規模な断水事故が起こった。断水は、2/19 から 2/28 の長期間に渡り、S 地区、X 地区を除く全地区の広範囲に渡った。

断水の地区は、山荘の利用ができず、常駐者の方々は不自由な生活を強いられた。このような異常事態において「適正な復旧対応がなされたのか、甚だ疑問である、」と多くの会員からの厳しい意見と復旧に何ら行動することのなかった理事に対して厳しい声が届いている。

当職が承知している限り、会員の皆様にボランティア活動を依頼し復旧作業に尽力をいただいたにも関わらず、一人を除いて理事が全く協力せず、まるで他人事のように見ており、認識できていなかったとの弁は通用しない。恥ずかしい程の未熟かつ稚拙な対応実態のみであった。

今回の断水事故を経験として、復旧に時間を要した原因、断水の範囲が広範囲に渡った原因を徹底的に調査し、有効な対策を講じ再発防止に道筋を立てなければならない。同じ事故は再度起こる、それを未然に防ぐのが、代表理事は言うに及ばず理事全員の責務と責任である。

とりわけ、理事は高原クラブの運営に携わる立場であり、その理事が今回の大規模断水事態に接し、どのような認識を持ち、どのような行動を取ったのか、調査しなければならないことは必定である。

**今回の断水事故発生時に各理事が取った行動を尋ねる。と併せて、以下の課題について、各理事の考えを明示いただきたい。**

なお、照会事項は、3月12日の理事会で報告するので3月10日期限内で提出されたい（返信封筒を同封する）。さらに、照会事項は、会員の皆様への公開が必然であることを申し添える。

### 記

#### 1. 管理体制の問題

業務執行の決定をすべき、理事会が機能を失っている。

理事に緊急時との認識があったのか？

代表理事や従業員に緊急対応を丸投げしているのではないか？

#### 2. 施設、設備の問題

耐用年数を超過した、老朽化施設がほとんどである。いつまで持たせるつもりなのか？

有収率が20%、上郡町から購入の水道水の80%は漏水、危険だとの認識あるのか？

#### 3. 経費の問題

営利部門は毎年赤字、改築更新の費用基金が溜まっていない。費用負担の公平性が崩れている。

理事は何ら対策を講じようとしないう、対策が必要だとの認識がないのではないか？